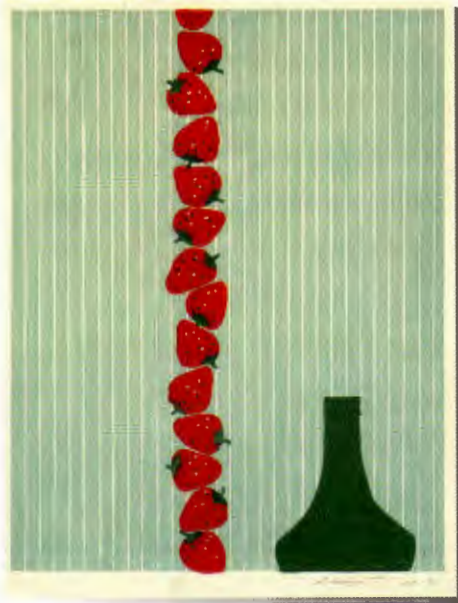




2013~2014

# KAWANOE WEEKLY

H. 25. 11. 12  
No. 19



高橋省三氏繪



ロータリーを 実践し みんなに豊かな人生を

2013-2014年度国際ロータリー会長  
ロン D. バートン

- 会 長 星 川 和 紀
- 幹 事 毛 利 泰 治 郎
- 会報委員長 土 肥 義 紹
- 例 会 日 毎週火曜日  
12:10~13:10
- 例 会 場 四国中央商工会議所  
電 話 58-3530  
F A X 58-6294
- 事 務 局 四国中央商工会議所  
電 話 58-3530

## クイズ形式 による決議 23 - 34 号の要旨 (1)

高 島 重 章

前回の卓話の<抽象的で判り難い>要旨を、少しでも明快にする為に、クイズ形式による解説に挑戦してみました。ご参考にして頂ければ幸いです。

Q (1) 何故 決議23-34号は「ロータリーの般若心経」と言われるのですか

(A) 「般若心経」は膨大な仏教經典の中で、わずか276文字でその思想乃至は世界観の真髓を端的に著したものと云われています。

一方「奉仕と実践に関する決議23-34号」は数あるロータリーの書籍、公式文書、スピーチ等々の中で、「ロータリーの本質」についてこれほど端的に述べた公式文書は、未だかつて他にないと言われています。

みどりと自然を大切に

Q (2) 決議の番号「23-34」とは、どんな意味でしょうか

(A) 決議は、19<sup>23</sup>年、セントルイスの国際大会において採択された第<sup>34</sup>番目の決議であることを意味します。

以後、国際大会での諸決議の前に付せられた番号にご注目下さい。

Q (3) 何故この決議はそんなに重要なのですか

(A) 本決議は、わずか第1条～6条からなる短いものですが、その内第1条から第5条までが「ロータリーとは何か」と云う記述に費やされており、ロータリーの真髓を簡明に述べております。

Q (4) そんな大切な決議が、何故「手続要覧」においては「社会奉仕」の一項目と云う不当な取り扱いになっているのでしょうか

(A) 決議はその第6条において、「社会奉仕の実践」につき、かなり具体的にロータリーの遵守すべき原則を述べています。

しかし、1923年当時は、ロータリーの奉仕活動は未だ二分類法（クラブ奉仕と社会奉仕）によって理解されていた時代であり、1927年以降これが四分類法（職業、社会、青少年、国際）へと分化していった経緯があります。従って決議当時の「社会奉仕」とは、クラブ内部での奉仕活動（＝クラブ奉仕）に対してクラブ外での奉仕活動（＝社会奉仕）を意味するものであり、これは四分類で云う四つの奉仕分野全てを包含するもの、つまりロータリーの対外的な奉仕活動全てを含むものと考えられます。然るに、これを四分類法による狭義の「社会奉仕」と混同したため、「手続要覧」上の表面的な取り扱いとなったものと考えられます。

Q (5) <本論>

決議によれば、「ロータリー」とは、一言で言って、何だと云っているのでしょうか。

(A) 「本来、ロータリーとは、(職業人が) 自己のために益せんとす願望と他人に奉仕せんとする義務意識との間に絶えず生ずる葛藤を調和せしめんとする人生の哲学のことを言う」(小堀憲助 訳) = 利己と利他との葛藤を調和せしめんとする人生の哲学、即ち、ロータリーとは…「人生の哲学」であると言い、この限りでは「奉仕の実践」のことは、一言も触れていません。

Q (6) それでは、決議によれば「ロータリークラブ」とは何だと言っているのでしょうか、また何をするとおっしゃるのでしょうか

(A) 「ロータリークラブ」とはロータリー哲学を信奉する良質な代表的職業人のグループに他ならない。

「良質」の中味=自分のことだけでなく、他人のことも考える  
この質を少しでも高めるため、クラブは次の四つの機能を果たす。

1) 例会を通じて絶えざる「自己研鑽」を行う。

例会には、この自覚を持って出席することが肝要(例会出席の重要性)

2) 職業人としての倫理性向上(為すべきこと、為さざるべきこと)。言葉を換えれば、例会を通じて、職業人として腹構えを養い、実行できる人になる。

3) (クラブ組織とは無関係な)個人奉仕をさせること。

これこそがロータリーの本質的機能

→各自が例会で自己研鑽した後、自分の属する各種社会でその影響力を活かし、個人的に奉仕の心をもって実践する。

→クラブを動かし、クラブとして奉仕活動をすることのみがロータリーの奉仕活動ではない。

4) (クラブ組織を通じての)個人奉仕及び団体奉仕

所謂普通ロータリークラブで行われている奉仕活動の大半がこれに該当する。

ここでも尚個人奉仕をクラブ事業計画に取り入れることか可能である。

例：東日本大震災復興支援と言うクラブ事業計画に当たり、ロータリアンが個人として、自己の職業を通じて独自の奉仕活動を行うことは、立派な個人奉仕と言える。

疑問：それではローターの団体奉仕は何故行うのか(その意味、目的)

各ロータリアンに「奉仕の実践」の意味を身にもって体験させる<教育的機能>である。これにより<自己研鑽>の糧とすることができる。

Q(7)「国際ロータリー」とは何でしょうか(その機能は?)

(A) 国際ロータリー(RI)は、基本的に全世界の各ロータリークラブから委託された権限のみを有する「受託機関」であり、それ以外の権限は有さない。

その受託内容とは

1) ロータリーの奉仕哲学の解明及び普及

2) ロータリーの拡大(クラブの増加)

3) ロータリーの情報媒介(「The Rotarian」誌による全世界の連絡調整機関の役)

上記3項目以外は、各クラブは絶対的な「自主独立権」を有する。

「奉仕の実践」に関する権限は、RIにはなく、各クラブがこれを有する。

(注1) 只、R Iは「命令者」ではなく、「助言者」であると解し、その助言には謙虚に耳を傾けるべきである。

(注2) クラブの管理主体は「理事会」である。(総会にはない)

クラブのあらゆる事項について、理事会の決定は最終である。

Q (8) ロタリーの「奉仕の実践」(奉仕のあり方) について

(A) ロタリーの奉仕は、「精神と実践」「理論と行動」との調和が重要であると言われている。

従って、理論のない実践は真の実践ではなく、理論だけで何も実践(行動)に移されなければ、それは奉仕ではない。

以上が、決議第23-34号 前半(第1条~5条)の要旨であります。「ロータリーの本質」について簡明に語った名文、まさに「般若心経」の面目躍如たるものがあります。

後半(第6条・社会奉仕の各論)については、次稿に譲ります。

# 第2536回 例会記録 H. 25. 11. 5

## ガバナー公式訪問例会

### 出席報告

1. 出席会員 (60名中) 44名
2. 出席免除 3名
3. 来賓 (来訪ロータリアン)  
第2670地区ガバナー 関 裕司様  
(随員) 高知RC 尾崎典之様  
南 範子様  
古谷純代様
4. 当日出席率 77. 19%
5. 前々回補足修正率 94. 64%  
(メイクアップ会員)  
石 原会員  
寺 井会員  
(10/22 新居浜南RC)  
山 川会員  
(11/1 伊予三島RC)

### 出席表彰

11月 三宅文雄会員 (26年)

### 会長の時間

- ・次年度理事 立候補のお願い
- ・関ガバナーとバナー交換
- ・ガバナー紹介並びに歓迎の辞

### 会務報告

1. ローターリー文庫運営委員会  
ロータリー文庫決算報告書
2. 一般財団法人 バギオ基金  
バギオだより (2013年11月号)
3. ハートフルコミュニケーション実行委員  
会クレシェンド  
ノリコハートフルコンサートに対する  
後援御礼
4. 2013年11月近隣クラブ例会のお知らせ  
(出席委員会)

### 委員長の時間

- ・出席報告 出席委員長 宮内浩二会員

### ニコニコニュース

- \*関ガバナーより、ニコニコ頂戴しました。
- 星 川…地区ガバナー関裕司様にご来訪いただきました。誠にありがとうございます。
- 毛 利…関ガバナー様、遠路私達、川之江ロータリークラブへの御訪問ありがとうございます。随員員の尾崎様、古谷様、南様、ようこそお越し下さいました。
- 石 原…関ガバナーをお迎えして随員員の皆様、ようこそ川之江クラブへ。
- 佐々木…次年度理事候補者をよろしくお願ひします。12月の第一例会までが期限です。
- 宮内哲…関ガバナー、尾崎様、古谷様、南様、ようこそお越し頂きました。
- 三 宅…伊勢神宮に行って参りました。心が洗われました。赤福も買ってきました。
- 三 好…11月4日、Jクラシック (徳島)で行われたかわしん会のコンペで優勝する事が出来ました。ちなみに、スコアは37・43でした。
- 鈴木昇…関ガバナー、ようこそお越し下さいました。

### ガバナー講話

国際ロータリー第2670地区  
ガバナー 関 裕司様

#### 近隣RCの例会日

11月14日(休) 観音寺RC  
(観音寺商工会議所)

11月15日(金) 伊予三島RC (休会)  
\*伊予三島商工会館4Fにて、メーカー  
受付しております。

11月19日(火) 観音寺東RC  
(観音寺グランドホテル)

#### 例会プログラム

11月19日(火)  
(会員選考委員会 担当)  
結婚祝い